

地域活性化リーダー 資格取得ガイド

文部科学省 平成27年度
「地(知)の拠点大学による地方創生推進事業」選定取組

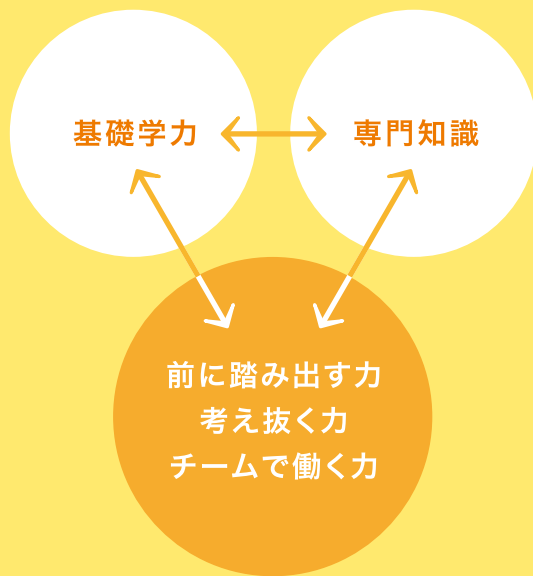
ふるさとに
狙いを
さだめよう。

ボクらが
地域の未来を
つくるんだ!

チャレンジする勇氣と実行。

もっと社会に、より地域に近い教育を。

中部大学の3つの「あてになる人間」育成プログラムは、
在学中から社会経験を積み、社会で生きていくための
即戦力を身に付けることができる中部大学方式の人材育成プログラム。
その目標を資格取得要件に定めていますが、
資格そのものが大事なのではなく、資格取得までの道のりこそが
「意義」と「価値」がある「行動」です。
自分の可能性を信じて、挑戦してみませんか？



地域志向、ふるさと志向。中部大学COC+^{プラス}事業

中部大学の「地域活性化リーダー教育プログラム」は平成27年、文部科学省の大学COC+事業(大学連携取組「岐阜でステップ×岐阜にプラス 地域志向産業リーダーの協働育成」)に採択されました。岐阜をモデル地域として、その魅力や課題を見つけ、特徴を生かして課題解決に向けて行動する能力を備えた、若き産業リーダーの育成に取り組んでいます。地域活性化リーダーの資格への挑戦は貴重な経験であり、その努力が実った資格認定は達成感や充実感があり、自分の自信と誇りになります。仲間とともに地域を、そして自分を創生しませんか。

中部大学 地域連携教育研究推進部
〒487-8501 愛知県春日井市松本町1200番地(16号館3階)
TEL 0568-51-1763 FAX 0568-51-4659
E-mail: plus@office.chubu.ac.jp

文部科学省 地(知)の拠点⁺

中部大学の「地域活性化リーダー教育プログラム」は、文部科学省が地域の課題解決に取り組む大学を支援する「地(知)の拠点大学による地方創生推進事業」=大学COC+(Center of Community Plus)事業です。

詳しくはWebサイトへ
<http://www3.chubu.ac.jp/coc-plus/>

中部大学 COCプラス

検索

「地域未来」のスキマに キミのチャンスがある!

これからは「地域」がオモシロイ

人口減少・超高齢社会が地域経済を縮小し、若い世代の地域離れを加速させている現代。しかし、いまこそ意識を向けるべきは「地域」です。地域の特徴を生かした自律的で持続的な社会を創生する中心となるのは、やはり「ひと」。地域を明るい未来にけん引する、次世代リーダーのやる気と力が求められています。

「地域」にこそある、キミの居場所

都心部ではキミは「大勢の中の一人」になるかもしれませんが、でも、地域では一人ひとりの能力や発想、意欲は大切な宝です。責任や重圧はあるけれど、仕事のやりがいや魅力をより早く感じることができ、自分の可能性がどんどん見えてくるはず。充実感にあふれた毎日が、「地域」でキミを待っています!

体験フィールドは、清流の国「岐阜」

長良川の鵜飼、世界文化遺産・白川郷、中山道馬籠宿など、全国的に知られる観光名所が点在する岐阜県。自然に恵まれた土壌は農業、林業を盛んにし、美濃焼・刃物などの伝統工芸から、航空・自動車産業に関連する金属加工等の製造業を発展させて、ものづくりに取り組む「ひと」を育ててきました。現在、IT産業の育成やアパレル産業の復興にも力が注がれ、未来を担う次世代リーダーが活躍する場は無限に広がっています。中部大学は岐阜県恵那市の中部大学研修センターと岐阜県高山市、奥飛騨温泉郷の新穂高山荘を活用して、岐阜県という地域の現状や未来性を体感できる合宿やゼミを行います。



中部大学研修センター(恵那市)



中部大学新穂高山荘(高山市)

こんなキミに
おすすめ

就職は
ふるさとでしたい。

自分の生まれた
まちが好き。

地域活性化に
興味がある。

実際の仕事や
現場が見たい。

森や川、
自然が好き。

中部大学認定 地域活性化リーダーとは

岐阜の地域創生へのキーパーソン

地域活性化リーダーとは、岐阜県をモデルに地域の課題解決を見つけて、その解決に取り組む「ひと」です。資格認定までの道のりは遠く、難しそうだと感じるかもしれませんが、まずは臆せず、面白そうだな、楽しそうだな、と思った科目や課外体験に参加してみてください。考えるよりも行動してみることが大切です。自ずと課題や「自分」も見えて、自己成長にもつながります。また、資格認定は就活にも断然有利。一歩前へ、その足を踏み出しましょう!



動けば実り豊か。「自分」のここが育つ! 伸びる!

中部大キャンパスで

学ぶ

授業で知識を習得

地域や社会に貢献するために、自分はどんな人で何ができるのかを考え、自己を開拓し、社会人基礎知識を授業で習得。地域社会の背景や、問題解決に必要な専門知識も学びます。

3単位以上 必須

岐阜県で

動く

課外体験に参加・実践

岐阜県内にキャンパスを広げ、地域の人々とともに、地域特有の課題に取り組みます。その実践過程において、自分の能力や可能性を探り、社会人としての考え方を鍛え、個性を伸ばします。

5企画以上の参加 必須

PBL

キミのやる気を応援する
完全バックアップ体制!

地域活性化リーダーの育成は大学、地方公共団体、企業の連携で行われます。

●岐阜県経営者協会
(岐阜県インターンシップ推進協議会)

●十六銀行・大垣共立銀行

岐阜県の会社や企業が課外体験に協力。実社会、現場、仕事を体感できます。

●就職情報サービス マイナビ

企業と学生のマッチングイベントや就職相談室を常設。資格認定希望者限定の企業情報もあります。

認定

動く この資格ならではの「課外体験」

課外体験はすべて岐阜県で行われますが、地域が持つ課題は全国的に共通する点も多く、ふるさとでのリターン就職を考える人には特におすすめ。

大学合同プログラム

岐阜大学・中部学院大学・日本福祉大学・名古屋学院大学などの他大学の学生たちと、切磋琢磨しながら交流を図る大学合同プログラム。仲間が増えて人脈も広がります。

企業向け成果発表会

自らの学びの成果を企業に向けてプレゼンテーションします。

岐阜企業展

岐阜県内企業とのマッチングイベントに参加します。

サマースクール

宿泊活動を行い、大学間・異学年の交流を深めるとともに企業への取材活動や発表を行います。

企業見学会

大学での学びと企業との繋がりを知りキャリア形成意欲の向上を図ります。

企業現場教育

企業や現場を訪問し、実際の業務を体験します。現場で求められる人材・スキルを体験から学び、就職に向け、将来像を明確にすることができます。



高速道路 施工現場見学

地域活性化型 インターンシップ(A+B)

参加手続: インターンシップA・Bと同じ
実習先: インターンシップBのマッチング段階で別案内
COC+事業協働機関の協力を得て魅力ある岐阜県の企業、官公庁などで行われる「地域活性化型インターンシップ」へ参加します。岐阜県出身者や岐阜県の企業に関心のある学生には特に有益な就労体験です。

フィールド活動@ぎふ

研究室が岐阜県で展開しているさまざまな研究・教育活動へ参加。実際に現場で情報を収集し、課題や背景を理解し、解決に挑戦します。講義室を飛び出し、現実世界を自ら体験しましょう。



「新・森の健康診断」



「ジュニアセミナー」

PBL

ぎふゼミ Project Based Learning

仕事に必要な共同作業の能力を養うために、Project Based Learning(課題解決型学習)を、岐阜県をテーマにグループ単位で行います。実社会に対応するリアルな問題に對峙し、その解決過程に参画することで実践的思考を鍛えます。

課題解決型学習の流れ



中部大学 3つの「あてになる人間」育成プログラム

「あてになる人間」育成プログラムの資格は、単位取得だけでなく、そのプロセスにおいて中部大学の建学の精神「不言実行、あてになる人間」の素質を身につけた学生に認定されるものです。同じ資格に何度でもトライ可能、各資格に共通する講座やプロジェクトもあるので、別の資格を重ねて取得することもできます。



どの資格も
思い立ったら
始めどき!
いつでもチャレンジ!!

受講はいつからでも、どこからでも。必須単位の取得順序に決まりはありません。それぞれの必要項目を満たした時点で認定申請が可能です。

地域連携教育研究推進部の事務局またはWebサイトで、詳しい情報が入手できます。
<http://www3.chubu.ac.jp/coc-plus/> 中部大学 COCプラス 検索